

2014 年度学習院大学東洋文化研究所 プロジェクト研究年次報告会

日時：2014 年 5 月 30 日（金）15:00～17:50（参加自由）

会場：学習院大学中央教育研究棟国際会議場（12F）

第 1 部 東洋文化研究所 プロジェクト報告

15:00-16:05

2014 年度活動一般研究プロジェクト

- A13-2 東アジアの持続可能な社会を目指す初等中等教育の実態比較
（代表研究員 諏訪哲郎・文学部教授）
- A13-3 第二次世界大戦期における占領下アジア地域の社会経済調査について
（代表研究員 眞嶋史叙・経済学部教授）
- A13-4 日本とアジアにおけるマイノリティ言語（危機言語）復興運動とネットワーク形成
（代表研究員 桂木隆夫・法学部教授）
- A14-1 東アジアの家族・地域社会による高齢者の保護
（代表研究員 岡 孝・法学部教授）
- A14-2 東アジア各国における歴史認識とコンテンツ
（代表研究員 辻 大和・東洋文化研究所 助教）

2013 年度終了研究プロジェクト

- A12-1 東日本震災に対するタイランド国民と日本国民の SNS 上での比較反応
（代表研究員 白田由香利・経済学部教授）
- A12-2 「制度改革」をめぐる政治の日韓比較
（代表研究員 磯崎典世・法学部教授）
- A13-1 東アジアにおける指示代名詞（現場用法）の言語地理学的調査研究
（代表研究員 安部清哉・文学部教授）

東アジア学アーカイブズプロジェクト

- （代表者：杉田善弘・東洋文化研究所長）
- B-1 朝鮮総督府関係者録音記録資料セクション
（セクションリーダー 岡 孝・法学部教授）
- B-2 東洋文化研究所所蔵漢籍の調査
（セクションリーダー 大澤顯浩・外国語教育研究センター教授）
- B-3 東日本震災に対するタイランド国民の SNS での反応分析結果の WEB での公開
（セクションリーダー 白田由香利・経済学部教授）

学習院大学東洋文化研究所「東アジア学」共創研究プロジェクト

- C14-1 近代日本人による中国調査に関する研究——常盤大定の活動を中心に
（渡辺健哉・客員研究員／村松弘一・国際研究教育機構教授）
- C14-2 清朝末期中国・雲南省少数民族地域における政治・社会的変容と「土匪」の流入
（望月直人・客員研究員／武内房司・文学部教授）

第 2 部 国際研究教育機構関係プロジェクトの紹介

16:15-16:45

学習院大学国際研究教育機構

- D-2 東アジア高齢社会の法的問題解決に向けた共同研究拠点の形成
（代表者 岡 孝・法学部教授）
- D-3 日本語研究者／教育者支援アジア・ネットワーク形成の試み—グローバル化する日本語学習者への対応
（代表者 前田直子・文学部教授）
- D-4 近代アジアへの眼差しと教育—学習院コレクションの総合的活用
（代表者 大澤顯浩・外国語教育研究センター教授）

第 3 部 2013 年度「東アジア学」共創研究プロジェクト研究報告

16:50-17:50

戦国秦漢時代における楚の都市と経済

柿沼 陽平（帝京大学専任講師）

朝鮮後期における明遺民の形成過程の研究

木村 拓（横浜国立大学非常勤講師）

主催 学習院大学 東洋文化研究所

協力 学習院大学 国際研究教育機構

お問い合わせ先 学習院大学東洋文化研究所

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1（学習院大学内北 1 号館 4 階）

TEL : 03-3986-0221（内線 6360） FAX : 03-5992-1021